

2011年5月11日

世界の皆様へ

東日本大震災が、東北地方及び関東地方を襲ってから2カ月が経ちました。死者、行方不明者の合計は2万4000名を超えており、我が国にとって、戦後最悪の災害となっています。

この日本にとって苦難の時に、世界の皆様方から示していただいたご心配、お見舞い、友情、そして様々な支援に対して、日本に住む1人として心からお礼申し上げます。

被災地支援も依然重要ながら、1995年の阪神淡路大震災という貴重な教訓から我々が学んだこととして、我々は、新たな一步を踏み出すべき時にきています。すなわち、大阪・関西は、我が国第二の大都市圏として、日本経済活性化のため、重要な役割を担っていかねばならないのです。

今回の東日本大震災では、大阪や西日本は被災地から遠く離れており、実態として被害は全くなかったうえ、水、電気、交通など、生活環境やビジネスインフラは、全てが安全で通常どおり機能しています。

今後とも、ビジネス、文化、エンターテインメント、観光などの推進に努め、日本の復興に貢献してまいりたいと存じますので、ぜひ大阪・関西など被害のない地域へビジネスや観光でお越しください。皆様と力を合わせて、被災地にとって希望の光となり、日本全体の真の復興につなげてまいりたいと存じます。

敬具

、 大阪府知事	橋下 徹
大阪市長	平松 邦夫
堺市長	竹山 修身
大阪商工会議所会頭	佐藤 茂雄
堺商工会議所会頭	前田 寛司
財団法人大阪観光コンベンション協会会長	津田 和明
社団法人堺観光コンベンション協会会長	和田 貞夫